

大分教育事務所訪問 6

臼杵市立南野津小学校から学ぶ

学校の教育目標「やさしさ、たくましさ、かしこさを身につけた『生きぬく子』」を育成するために、「やさしさ（誠実さ）＝学びに向かう力・人間力」「たくましさ＝思考力・判断力・表現力」「かしこさ＝生きて働く知識・技能」と目標と育成すべき資質・能力と関連づけて取り組んでいる南野津小。訪問した際は、掃除に一生懸命取り組む姿がとても印象的でした。

学校経営から学ぶ

学校経営方針には3つの重点目標に対して、具体的な子ども姿が明確になっています。今後は、このような子どもの姿になるためには、「(学校をあげて)育成を目指す資質・能力」をより絞り込み、全教職員だけでなく、保護者や地域の方にも共有すること、そして日々の授業や行事においても、つきたい資質・能力を子どもに意識させることで、自主的な実践につながると思います。

授業から学ぶ

1年生は大きな声で読むことだけでなく、授業の先までよんでいました。子どもと共に「めあて」や「課題」をつくるまでの流れや教師の発問は見事でした。また、6年生家庭科では、汚れの種類や道具の効果的な使い方、環境に配慮した掃除の方法等を、タブレットを活用して調べたり、話し合いの結果をまとめる実践は、本校の重点目標に迫る内容でした。掃除という身近な課題だからこそ、子ども達は課題意識を持ち、他教科で学んだ知識・技能も活用することでしょう。今後は、このような好事例を共有し、特に「資質・能力」を意識した実践が期待されます。



NO.55 2021年6月 臼杵市立南野津小学校

先生の笑顔

先生が笑顔になるときは、子ども達が学び合い、助け合い、笑顔になっている時。



NO.54 2021年6月 臼杵市立南野津小学校

仲間と共に挑戦

汚れの種類や掃除方法、用具の特性を考える。身近な所にこそ挑戦すべき課題がある。



NO.52 2021年6月 臼杵市立南野津小学校

拍手をすると

拍手をされた人は笑顔になる。拍手をしてる人も笑顔になっている。拍手はみんなを笑顔にする。



NO.50 2021年6月 臼杵市立南野津小学校

指先でわかる

「ぜひ当てて」「自信はないけど言ってみよう」・挙手した指先から、多くのメッセージを出している。



NO.53 2021年6月 臼杵市立南野津小学校

つなぐためには

相手が受けやすい場所に、ボールの回転やスピードを抑える。何よりも、楽しく、失敗しても責めない空気をつくる。



NO.51 2021年6月 臼杵市立南野津小学校

丁寧に学ぶ

定規の端を揃えて、しっかり目盛りを読む。技能を身につける時は最初が大切。